

ダイワ米国厳選株ファンド ーイーグルアイー Aコース（為替ヘッジあり） Bコース（為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版） 第24期

（決算日 2024年5月28日）
（作成対象期間 2023年11月29日～2024年5月28日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限（設定日：2012年5月30日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国厳選株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ米国厳選株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当完成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

Aコース (為替ヘッジあり)

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース)		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
20期末 (2022年5月30日)	12,495	0	△ 11.5	35,815	△ 9.0	97.6	—	893
21期末 (2022年11月28日)	11,991	0	△ 4.0	34,882	△ 2.6	94.7	—	806
22期末 (2023年5月29日)	12,126	10	1.2	36,659	5.1	96.9	—	767
23期末 (2023年11月28日)	12,516	400	6.5	39,885	8.8	95.0	—	684
24期末 (2024年5月28日)	12,890	700	8.6	46,736	17.2	94.6	—	656

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

S & P 500指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、この使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] およびCDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Aコース (為替ヘッジあり) は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：12,516円

期末：12,890円 (分配金700円)

騰落率：8.6% (分配金込み)

基準価額の主な変動要因

米国株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Aコース (為替ヘッジあり)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2023年11月28日	円	%		%	%	%
	12,516	—	39,885	—	95.0	—
11月末	12,685	1.4	39,891	0.0	94.5	—
12月末	13,798	10.2	41,973	5.2	93.1	—
2024年1月末	13,645	9.0	43,243	8.4	96.2	—
2月末	13,694	9.4	44,559	11.7	95.2	—
3月末	14,454	15.5	46,224	15.9	96.4	—
4月末	13,869	10.8	45,033	12.9	97.4	—
(期 末) 2024年5月28日	13,590	8.6	46,736	17.2	94.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 11. 29 ~ 2024. 5. 28）

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、FOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明を受け米国の早期利下げ観測が高まったことなどから、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継続したことやAI（人工知能）関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、続伸しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、やや反落しました。しかし当作成期末にかけては、経済指標の発表などを受けて利下げ期待の回復が進み、再び上昇基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

■ ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

ポートフォリオについて

(2023. 11. 29 ~ 2024. 5. 28)

当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券に投資しました。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

ダイワ米国厳選株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

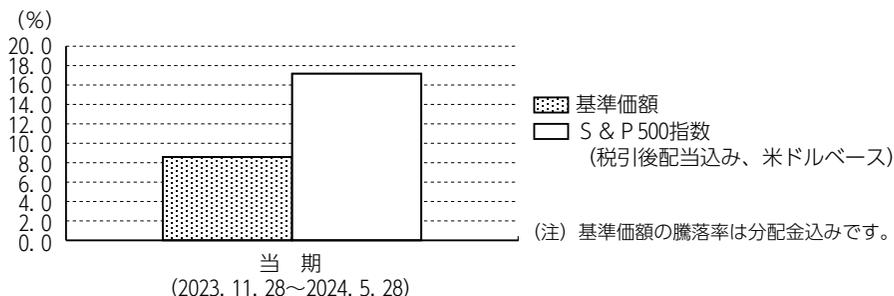
当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。

銘柄選択にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーでは、独自に算出する投資対象企業の本源的価値と比較して著しく割安な銘柄に厳選投資することを基本方針としています。財務内容が健全であり、経営陣の質が高く、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている企業に厳選投資しました。セクター別では、金融やコミュニケーション・サービスを高位で組み入れました。銘柄別では、ALPHABET (コミュニケーション・サービス)、SCHWAB (CHARLES) (金融)、INTERCONTINENTAL EXCHANGE (金融)などを高位で組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	当 期	
	2023年11月29日 ~2024年5月28日	
当期分配金(税込み)	(円)	700
対基準価額比率	(%)	5.15
当期の収益	(円)	72
当期の収益以外	(円)	627
翌期繰越分配対象額	(円)	3,452

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	当 期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	72.25円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		1,316.71
(d) 分配準備積立金	✓	2,763.93
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		4,152.90
(f) 分配金		700.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,452.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

■ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。引き続き、ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 11. 29～2024. 5. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	129円	0. 946%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13, 642円です。
(投 信 会 社)	(73)	(0. 536)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(52)	(0. 383)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0. 011	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0. 011)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	3	0. 019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 016)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	133	0. 977	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

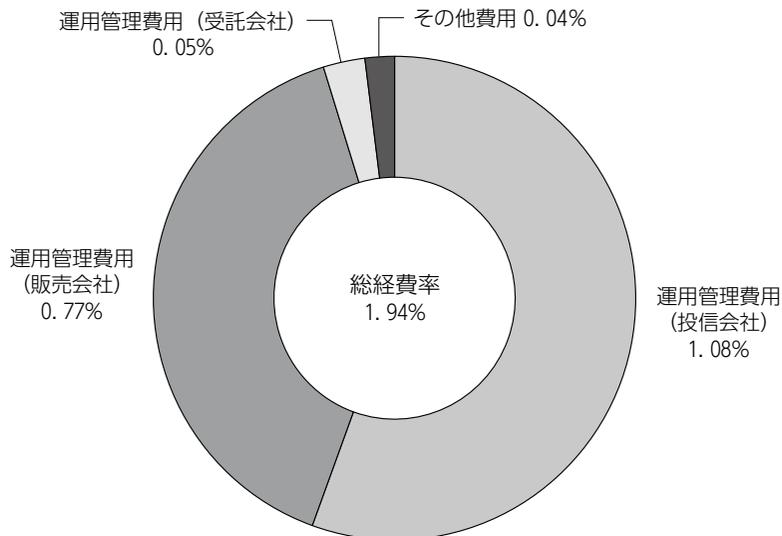
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国厳選株 マザーファンド	4,316	33,600	22,953	197,270

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

項 目	当 期	
	ダイワ米国厳選株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	3,527,334千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,484,555千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国厳選株 マザーファンド	91,847	73,210	643,620

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国厳選株マザーファンド	643,620	89.5
コール・ローン等、その他	75,279	10.5
投資信託財産総額	718,899	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.94円です。

(注3) ダイワ米国厳選株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,566,815千円)の投資信託財産総額(5,726,107千円)に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,350,082,749円
コール・ローン等	60,004,141
ダイワ米国厳選株	643,620,275
マザーファンド(評価額)	646,458,333
未収入金	693,511,112
(B) 負債	693,511,112
未払金	650,902,146
未払収益分配金	35,654,909
未払解約金	271
未払信託報酬	6,933,838
その他未払費用	19,948
(C) 純資産総額(A-B)	656,571,637
元本	509,355,857
次期繰越損益金	147,215,780
(D) 受益権総口数	509,355,857口
1万口当り基準価額(C/D)	12,890円

*期首における元本額は546,611,769円、当作成期間中における追加設定元本額は4,973,448円、同解約元本額は42,229,360円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,890円です。

■損益の状況

当期 自2023年11月29日 至2024年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,875円
受取利息	1,913
支払利息	△ 38
(B) 有価証券売買損益	61,592,653
売買益	155,766,335
売買損	△ 94,173,682
(C) 信託報酬等	△ 6,995,942
(D) 当期損益金(A+B+C)	54,598,586
(E) 前期繰越損益金	61,204,567
(F) 追加信託差損益金	67,067,536
(配当等相当額)	(59,282,287)
(売買損益相当額)	(7,785,249)
(G) 合計(D+E+F)	182,870,689
(H) 収益分配金	△ 35,654,909
次期繰越損益金(G+H)	147,215,780
追加信託差損益金	67,067,536
(配当等相当額)	(59,282,287)
(売買損益相当額)	(7,785,249)
分配準備積立金	108,807,976
繰越損益金	△ 28,659,732

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:2,118,313円(未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,680,479円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	67,067,536
(d) 分配準備積立金	140,782,406
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	211,530,421
(f) 分配金	35,654,909
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	175,875,512
(h) 受益権総口数	509,355,857口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)

700円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

Bコース (為替ヘッジなし)

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
20期末 (2022年 5 月30日)	15,002	0	△ 1.1	57,215	1.6	97.6	—	2,876
21期末 (2022年11月28日)	15,600	450	7.0	61,025	6.7	94.2	—	3,023
22期末 (2023年 5 月29日)	15,993	400	5.1	64,903	6.4	96.1	—	3,171
23期末 (2023年11月28日)	17,029	1,400	15.2	74,318	14.5	95.3	—	3,493
24期末 (2024年 5 月28日)	18,158	2,000	18.4	92,248	24.1	96.4	—	3,977

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

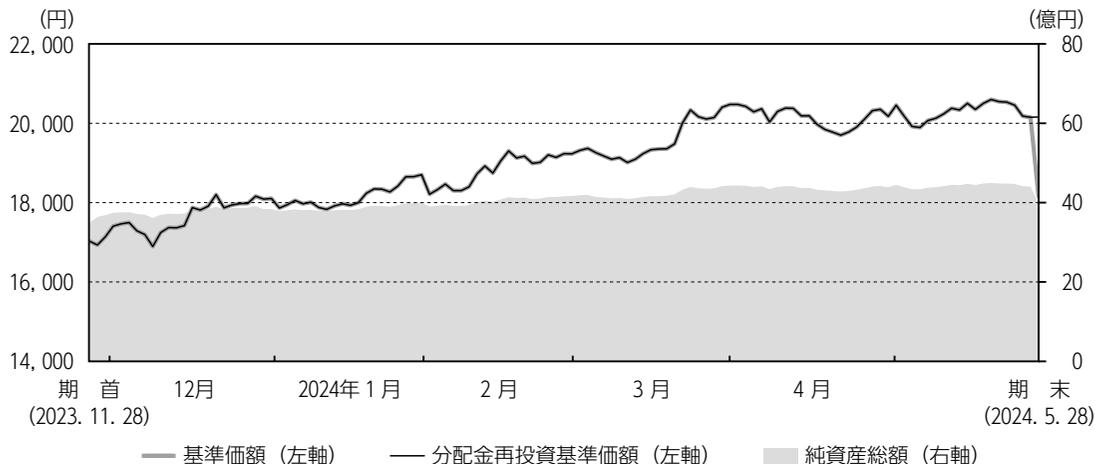
(注 6) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

S & P 500指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] およびCDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Bコース (為替ヘッジなし) は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはこれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：17,029円

期末：18,158円（分配金2,000円）

騰落率：18.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

米国株式市況が上昇したことに加え、為替相場で米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Bコース (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2023年11月28日	円	%		%	%	%
	17,029	—	74,318	—	95.3	—
11月末	17,139	0.6	73,787	△ 0.7	90.9	—
12月末	18,106	6.3	74,872	0.7	94.8	—
2024年1月末	18,704	9.8	80,249	8.0	95.7	—
2月末	19,230	12.9	84,438	13.6	94.9	—
3月末	20,475	20.2	88,024	18.4	96.0	—
4月末	20,454	20.1	88,865	19.6	95.2	—
(期末) 2024年5月28日	20,158	18.4	92,248	24.1	96.4	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 11. 29 ~ 2024. 5. 28)

■ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、FOMC（米国連邦公開市場委員会）の声明を受け米国の早期利下げ観測が高まったことなどから、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継続したことやAI（人工知能）関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、続伸しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、やや反落しました。しかし当作成期末にかけては、経済指標の発表などを受けて利下げ期待の回復が進み、再び上昇基調で推移しました。

■ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正期待や米国金利の大幅な低下を受けて下落（円高）しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

ポートフォリオについて

(2023. 11. 29 ~ 2024. 5. 28)

当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券に投資しました。

ダイワ米国厳選株マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

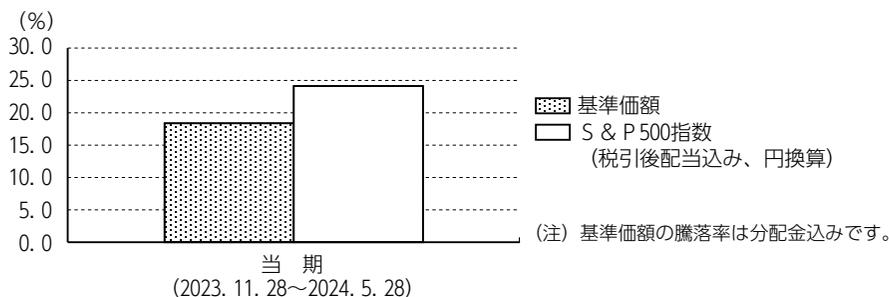
当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。

銘柄選択にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーでは、独自に算出する投資対象企業の本源的価値と比較して著しく割安な銘柄に厳選投資することを基本方針としています。財務内容が健全であり、経営陣の質が高く、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている企業に厳選投資しました。セクター別では、金融やコミュニケーション・サービスを高位で組み入れました。銘柄別では、ALPHABET (コミュニケーション・サービス)、SCHWAB (CHARLES) (金融)、INTERCONTINENTAL EXCHANGE (金融)などを高位で組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期	
	2023年11月29日 ～2024年5月28日	
当期分配金(税込み)	(円)	2,000
対基準価額比率	(%)	9.92
当期の収益	(円)	2,000
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	8,157

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	106.61円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	2,832.89
(c) 収益調整金		4,367.72
(d) 分配準備積立金		2,850.34
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		10,157.58
(f) 分配金		2,000.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		8,157.58

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ米国厳選株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の株式の中から、割安と判断される銘柄を厳選して集中投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行います。

■ダイワ米国厳選株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。引き続き、ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 11. 29～2024. 5. 28)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	180円	0. 946%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は19, 053円です。
(投 信 会 社)	(102)	(0. 536)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0. 383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0. 012	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0. 012)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 000)	
そ の 他 費 用	3	0. 013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	185	0. 972	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

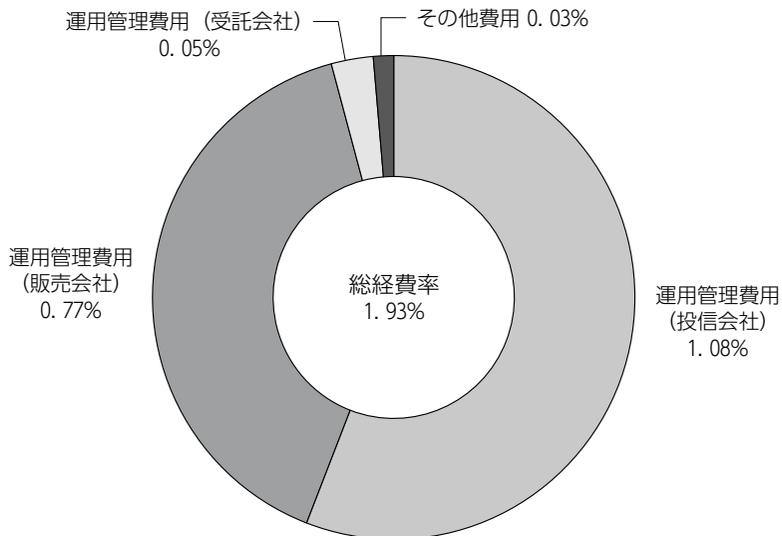
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Bコース (為替ヘッジなし)

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国厳選株 マザーファンド	54,466	431,100	73,082	632,680

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国厳選株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,527,334千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,484,555千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.64

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ米国厳選株 マザーファンド	470,404	451,787	3,971,848

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国厳選株マザーファンド	3,971,848	89.1
コール・ローン等、その他	486,624	10.9
投資信託財産総額	4,458,472	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.94円です。

(注3) ダイワ米国厳選株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(5,566,815千円)の投資信託財産総額(5,726,107千円)に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,458,472,973円
コール・ローン等	486,624,926
ダイワ米国厳選株 マザーファンド (評価額)	3,971,848,047
(B) 負債	480,984,085
未払収益分配金	438,107,814
未払解約金	3,945,468
未払信託報酬	38,818,691
その他未払費用	112,112
(C) 純資産総額 (A - B)	3,977,488,888
元本	2,190,539,070
次期繰越損益金	1,786,949,818
(D) 受益権総口数	2,190,539,070口
1万口当り基準価額 (C / D)	18,158円

* 期首における元本額は2,051,614,063円、当作成期間中における追加設定元本額は305,274,164円、同解約元本額は166,349,157円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,158円です。

■損益の状況

当 期 自2023年11月29日 至2024年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,651円
受取利息	4,435
支払利息	△ 784
(B) 有価証券売買損益	682,837,623
売買益	711,350,438
売買損	△ 28,512,815
(C) 信託報酬等	△ 38,930,803
(D) 当期損益金 (A + B + C)	643,910,471
(E) 前期繰越損益金	624,380,040
(F) 追加信託差損益金	956,767,121
(配当等相当額)	(778,434,710)
(売買損益相当額)	(178,332,411)
(G) 合計 (D + E + F)	2,225,057,632
(H) 収益分配金	△ 438,107,814
次期繰越損益金 (G + H)	1,786,949,818
追加信託差損益金	956,767,121
(配当等相当額)	(778,434,710)
(売買損益相当額)	(178,332,411)
分配準備積立金	830,182,697

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

(注4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用: 11,811,409円 (未監査)

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	23,353,840円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	620,556,631
(c) 収益調整金	956,767,121
(d) 分配準備積立金	624,380,040
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,225,057,632
(f) 分配金	438,107,814
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,786,949,818
(h) 受益権総口数	2,190,539,070口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	2,000円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ米国厳選株マザーファンド

運用報告書 第24期 (決算日 2024年5月28日)

(作成対象期間 2023年11月29日～2024年5月28日)

ダイワ米国厳選株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

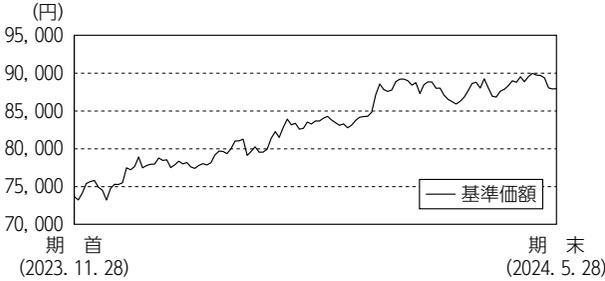
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みません。また、DR（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年11月28日	73,597	—	74,318	—	96.2	—
11月末	74,107	0.7	73,787	△ 0.7	96.0	—
12月末	78,481	6.6	74,872	0.7	94.8	—
2024年1月末	81,214	10.3	80,249	8.0	95.7	—
2月末	83,622	13.6	84,438	13.6	94.9	—
3月末	89,172	21.2	88,024	18.4	95.9	—
4月末	89,224	21.2	88,865	19.6	95.1	—
(期末) 2024年5月28日	87,914	19.5	92,248	24.1	96.5	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P 500指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P 500指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：73,597円 期末：87,914円 騰落率：19.5%

【基準価額の主な変動要因】

米国株式市況が上昇したことに加え、為替相場で米ドルが対円で上昇 (円安) したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、FOMC (米国連邦公開市場委員会) の声明を受け米国の早期利下げ観測が高まったことなどから、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継

続したことやAI (人工知能) 関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、続伸しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、やや反落しました。しかし当作成期末にかけては、経済指標の発表などを受けて利下げ期待の回復が進み、再び上昇基調で推移しました。

○ 為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正期待や米国金利の大幅な低下を受けて下落 (円高) しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。引き続き、一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

◆ ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託しております。当作成期の株式組入比率は、おおむね90%以上の高位を維持しました。

銘柄選択にあたって、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーでは、独自に算出する投資対象企業の本源的価値と比較して著しく割安な銘柄に厳選投資することを基本方針としています。財務内容が健全であり、経営陣の質が高く、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている企業に厳選投資しました。セクター別では、金融やコミュニケーション・サービスを高位で組み入れました。銘柄別では、ALPHABET (コミュニケーション・サービス)、SCHWAB (CHARLES) (金融)、INTERCONTINENTAL EXCHANGE (金融)などを高位で組み入れました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに運用の指図にかかる権限を委託し、運用を行ってまいります。引き続き、ボトムアップによる企業リサーチをもとに、財務内容が強固であり、経営陣が有能で、長期的にキャッシュフロー成長が見込まれる企業の中から、企業の本源的価値と比較して割安に放置されている銘柄に厳選投資していきます。一時的な株価調整局面は企業の本源的価値に対して割安な水準で投資する機会と捉え、短期的な損益ではなく、長期投資のリターンを追求していきます。

ダイワ米国厳選株マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	10円 (10)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	9 (9)
合 計	19

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

外国	株 数	買 付		売 付	
		金 額	株 数	金 額	株 数
アメリカ	1,020.75 ()	百株 千アメリカ・ドル 10,141 ()	1,152.28	百株 千アメリカ・ドル 13,065	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2023年11月29日から2024年5月28日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	買 付				売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
PAYCOM SOFTWARE INC (アメリカ)	千株 13.52	千円 385,673	円 28,526	KKR & CO INC (アメリカ)	千株 20.585	千円 307,848	円 14,954
DEERE & CO (アメリカ)	4.905	302,845	61,742	AMERICAN EXPRESS CO (アメリカ)	5.795	205,839	35,520
CENTENE CORP (アメリカ)	17.905	212,987	11,895	EOG RESOURCES INC (アメリカ)	8.98	185,314	20,636
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A (アメリカ)	0.511	140,190	274,345	SALESFORCE.COM INC (アメリカ)	4.192	165,253	39,421
VAIL RESORTS INC (アメリカ)	2.736	97,812	35,750	CAPITAL ONE FINANCIAL CORP (アメリカ)	6.347	136,016	21,430
CONOCOPHILLIPS (アメリカ)	3.295	55,712	16,908	BANK OF AMERICA CORP (アメリカ)	20.642	126,751	6,140
SCHWAB (CHARLES) CORP (アメリカ)	5.75	55,427	9,639	HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN (アメリカ)	4.264	126,436	29,652
WARNER BROS. DISCOVERY INC SERIES (アメリカ)	40.815	55,289	1,354	ALPHABET INC-CL A (アメリカ)	4.071	90,638	22,264
PHILLIPS 66 (アメリカ)	1.834	34,890	19,024	BLACKROCK INC (アメリカ)	0.792	90,008	113,647
LITHIA MOTORS INC (アメリカ)	0.624	25,886	41,484	VAIL RESORTS INC (アメリカ)	2.736	85,072	31,093

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額 千アメリカ・ドル	邦貨換算金額 千円	
(アメリカ)	百株	百株			
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	200.4	184.65	2,517	395,099	金融
BRUNSWICK CORP	124.6	126.6	1,006	157,895	一般職・サービス
CENTENE CORP	—	165.05	1,231	193,313	ヘルスケア
DEERE & CO	—	48.35	1,812	284,521	資本財・サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	41.29	—	—	—	一般職・サービス
LITHIA MOTORS INC	37.8	40.15	1,029	161,523	一般職・サービス
EOG RESOURCES INC	80.55	—	—	—	エネルギー
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	—	5.11	910	142,849	金融
FISERV INC	98.89	75.8	1,139	178,845	金融
ALPHABET INC-CL A	201.51	167.15	2,924	459,042	コミュニケーション・サービス
PHILLIPS 66	73.16	83.35	1,189	186,638	エネルギー
KKR & CO INC	201.55	—	—	—	金融
CONOCOPHILLIPS	125.15	156.15	1,830	287,334	エネルギー
PAYCOM SOFTWARE INC	—	124.6	2,126	333,760	資本財・サービス
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	55.8	55.05	1,494	234,529	コミュニケーション・サービス
CBRE GROUP INC - A	284.09	263.5	2,305	361,844	不動産
SALESFORCE.COM INC	78.47	39.05	1,063	166,873	情報技術
IQVIA HOLDINGS INC	124.95	109.05	2,503	392,944	ヘルスケア
WILLIS TOWERS WATSON PLC	62.57	58.7	1,486	233,257	金融
WARNER BROS. DISCOVERY INC SERIES	790.3	1,079.6	833	130,886	コミュニケーション・サービス
BANK OF AMERICA CORP	563.72	375.75	1,491	234,111	金融
AMERICAN EXPRESS CO	63.85	14.95	356	55,883	金融
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	145.93	94.95	740	116,276	金融
SCHWAB (CHARLES) CORP	339.32	360.35	2,604	408,710	金融
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	179.37	121.55	1,672	262,524	金融
BLACKROCK INC	7.72	—	—	—	金融
ファンド 株数、金額	3,880.99	3,749.46	34,272	5,378,667	
合 計 銘柄数<比率>	22銘柄	22銘柄		<96.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月28日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	5,378,667	93.9%
コール・ローン等、その他	347,440	6.1%
投資信託財産総額	5,726,107	100.0%

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.94円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,566,815千円)の投資信託財産総額(5,726,107千円)に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月28日現在

項目	当期末
(A) 資産	5,741,770,762円
コール・ローン等	342,766,043
株式(評価額)	5,378,667,462
未収入金	15,663,300
未取配当金	4,673,957
(B) 負債	170,580,055
未払金	155,880,055
未払解約金	14,700,000
(C) 純資産総額(A-B)	5,571,190,707
元本	633,705,853
次期繰越損益金	4,937,484,854
(D) 受益権総口数	633,705,853口
1万口当り基準価額(C/D)	87,914円

* 期首における元本額は688,793,249円、当作成期間中における追加設定元本額は61,833,466円、同解約元本額は116,920,862円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Aコース (為替ヘッジあり)

73,210,214円

ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイ- Bコース (為替ヘッジなし)

451,787,889円

ダイワ米国厳選バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)

108,707,750円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は87,914円です。

ダイワ米国厳選株マザーファンド

■損益の状況

当期 自2023年11月29日 至2024年5月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	36,227,406円
受取配当金	31,070,018
受取利息	5,016,847
その他収益金	142,968
支払利息	△ 2,427
(B) 有価証券売買損益	971,253,913
売買益	1,222,593,317
売買損	△ 251,339,404
(C) その他費用	△ 622,907
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,006,858,412
(E) 前期繰越損益金	4,380,489,046
(F) 解約差損益金	△ 879,229,138
(G) 追加信託差損益金	429,366,534
(H) 合計 (D + E + F + G)	4,937,484,854
次期繰越損益金 (H)	4,937,484,854

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P 500指数は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ米国厳選株マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。